

2023年7月16日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**
第66巻第15号(通算3347号)
教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう
週報

教会標語

かみさまがすべてのひとと共におられる
ことを証ししていく教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

この「確かさ」は当て外れということがありません。私たちが頂いている聖霊の働きによって、人を大切にする神の思いが、すでに私たちの心に注がれているからです。(ローマ5:5)



せいれいこうりんせつ
聖霊降臨節
だい しゅじつれいはい
第8主日礼拝

《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでもご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をして頂けます》

ぜん そう もくとう
前 奏 黙 祷

まね ことば しへん
招きの詞 詩編

へん せつ
38編 10節

さんび か ばん ばん ちよさくけんしやうめつ
賛美歌 21-306番「あなたもそこにいたのか」(©著作権消滅)

せい し よ ふういんしよ しょう せつ
聖 書 ルカによる福音書 7章 36-50節

いの
お 祈 り

さんび か ばん くら よる
賛美歌 21-439番「暗い夜」(©JASRAC)

メッセージ「たくさん赦してもらったから」 牛田 匡 牧師

さんび か ばん かみ わたし すく だ
賛美歌 21-452番「神は私を救い出された」(©JASRAC)

しゅ いの ばん てん ちち きやうだんさんびかかいていいんかい
主の祈り 62番「天にいます わたしたちの父」(©教団讃美歌改訂委員会)

ささげもの
献 げ 物 (*)

は け ん ばん かみ めぐ う せつ
派 遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ)(©JASRAC)

しゅく ふう とう だ ぼくし
祝 福 牛田 匡 牧師

こう そう ばん きやうだんさんびかいいんかい
後 奏 アーメン コーラス (21-40-6番)(©教団讃美歌委員会)

ほう こく ばん さんしやう
報 告 (4頁をご参照ください)

《席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

* 「献げ物(献金)」は参加費ではございません。

うけつけ けんきんばこ しようい かた ささ
受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

10 わが主よ

私の望みはすべてあなたの前にあります。

なげ
嘆きもあなたから隠されてはいません。



聖書 ルカによる福音書 7章 36-50節(聖書協会共同訳©日本聖書協会)

36 さて、あるファリサイ派の人が、一緒に食事をしたいと願ったので、イエスはその家に入って食事の席に着かれた。37 この町に一人の罪深い女がいた。イエスがファリサイ派の人の家で食事の席に着いておられるのを知り、香油の入った石膏の壺せっこう つぼを持って来て、38 背後うしろに立ち、イエスの足元で泣きながらその足を涙でぬらし始め、自分の髪の毛ぬぐで拭い、その足に接吻せつぶんして香油を塗った。39 イエスを招いたファリサイ派の人はこれを見て、「この人がもし預言者なら、自分に触れている女が誰で、どんな素性すじょうの者か分かるはずだ。罪深い女なのに」と思った。40 そこで、イエスはその人に向かって、「シモン、あなたに言いたいことがある」と言われた。シモンは、「先生、お話しください」と言った。41 「ある金貸しから、二人の人が金を借りていた。一人は五百デナリオン、もう一人は五十デナリオンである。42 ところが、返すことができなかったので、金貸しは二人の借金を帳消しにしてやった。二人のうち、どちらが多くその金貸しを愛するだろうか。」43 シモンは、「帳消しにしてもらった額の多いほうだと思います」と答えた。イエスは、「あなたの判断は正しい」と言われた。44 そして、女の方を振り向いて、シモンに言われた。「この人を見ないか。私があなただけの家に入ったとき、あなたは足を洗う水をくれなかったが、この人は涙で私の足をぬらし、髪の毛で拭ってくれた。45 あなたは私に接吻してくれなかったが、この人は私が入ったときから、私の足に接吻してやまなかった。46 あなたは頭に油を塗ってくれなかったが、この人は足に香油を塗ってくれた。47 だから、言っておく。この人が多くの罪ゆるを赦されたことは、私に示した愛の大きさに分かる。赦されることの少ない者は、愛することも少ない。」48 そして、イエスは女に、「あなたの罪は赦された」と言われた。49 同席の人たちは、「罪まで赦すこの人は、一体何者だろう」と考え始めた。50 イエスは女に言われた。「あなたの信仰があなただけを救った。安心して行きなさい。」

《先週のメッセージより》7月9日 部落解放祈りの日礼拝メッセージ

「いっしょに汚れる」より

水谷憲牧師

聖書 ルカによる福音書 7章 11-17節

ガリラヤ地方の南部、ナインという町にイエス一行が近づいた時、彼らは町の方から葬送の行列が出てくるのを見た。「ある母親の一人息子が死んで、担ぎ出される場所であった。母親はやもめであって、町の人が大勢そばに付き添っていた」(12)。夫のない彼女にとって一人息子は、彼女の深い慰め・生きる喜び・希望であったろうに、その息子が目の前を去ってしまったのだ。

イエスはそれを見て憐れに思い、母親に「もう泣かなくともよい」と言われた。直訳すると「泣くのをやめなさい」。それは、これ以上泣いても仕方がないといったあきらめや、悲しくても歯を食いしばって涙をこらえよと忍耐を勧める言葉ではなく、彼女の悲しみに激しく心動かされ、そんな彼女を実際に泣く必要のない者とする約束の言葉だった。そしてイエスは死から息子を取り返された。しかしこの話、イエスは死人すら生き返らせるという話ではない。この話は、やもめの息子がよみがえらせられたようであって、実はその母親、生きる屍のようになっていたやもめがよみがえらせられた話であったように、私は思う。「じゃあ、私の愛するあの人を生き返らせて、私のこともよみがえらせてください」。もちろん、そう心から願う方もたくさんおられるだろう。しかし、私たちが気にかけて下さっている神は、死んだ者の神ではなく、生きている者の神。今この世に生きる私たちが、本当に力と喜びに満ちて歩んでゆくため、神はいつも最善の答え・最善の道を用意されるが、それは私たちの希望に沿うものとは限らないと私たちも薄々分かっているはずだ。私たちのことを心にかけておられる神は、私たちそれぞれ顔形が違うように、それぞれ異なる形で最善の道を用意しておられる。私たちは、ナインのやもめの息子をよみがえらせたイエスの姿から「神は私たちが心にかけておられる」ことを改めて知るのだ。

本日は「部落解放の祈りの日」礼拝。部落差別の特徴的な点は「汚れ」意識。何の汚れもないのに、体や血が汚れている、触ってはいけないと排除してきた長い歴史がある。しかしキリストは、重い皮膚病の人や血を流す女性、死人の棺や身体にも何の躊躇もなく触れ、そこを乗り越えられた。それは、人間の値打ちに関わる差別の問題だったから。「コイノニア」とは神との交わりを表す言葉だが、その本来の意味は「いっしょに汚れる」だという。他の誰が何と思おうと、いっしょに汚れて結構。私は、それほどあなたを愛しているし、気にかけている。人を人として当たり前前に大切にすることを、神と共にこれからも大切にしていけたらと思う。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



YouTube



◎ 先週の報告 (7月9日) 部落解放祈りの日礼拝

礼拝出席 大人7名 献金 大人7,000円

中継動画再生数8回 感謝

服部墓地 墓前礼拝 (13時半~14時)

礼拝出席 大人5名

天候が心配でしたが、雨にも降られず、無事に行うことが出来ました。



◎次週 2023年7月23日(日) 聖霊降臨節第9主日

招きの詞 詩編 139編 23-24節

聖書 創世記 28章 10-19a節

メッセージ「Dream Come True」岡嶋千宙伝道師

賛美歌 21-53 (©P.D.)、21-393 (©讚美歌改訂委)、21-12 (©讚美歌委)

礼拝後に、釜ヶ崎支援のための「おにぎり作り」を行います。どなたでもご参加ください。また献品も歓迎いたします。



◎お知らせ

・教会のトイレを利用するにあたり、車いすからの移乗の際に手すりが無く、不安定だとのお声を頂き、手すりを設置するように探していましたが、先日、柏原市にある「シルバークロス福祉住環境相談所」(河原町3-34・電話072-971-0333)より、トイレ補助手すりを献品頂きました。どうもありがとうございました。



・7月20日(木)18時より、カトリック玉造教会(聖マリア大聖堂)にて、映画『ワタシタチハニンゲンダ』が上映されます。外国人学校に対する官製ヘイトや、技能実習生、難民、入管の実態など、外国人差別の実態に迫る高賛侑監督の最新ドキュメンタリー映画です。オンライン視聴希望の場合は、18日(火)までの連絡と入金が必要です。会場では上映後に監督のトークがあります。

一般社団法人
自由ジャーナリストクラブ(JCL)7月例会
高賛侑監督 最新ドキュメンタリー上映会

ワタシタチハ
ニンゲンダ!

☆「むのたけじ地域・民衆ジャーナリズム賞」大賞
☆ニューヨーク・インターナショナル映画賞(NYIFA)ファイナリスト
☆国際ニューヨーク映画祭(INYFF)ベストドキュメンタリー賞

自由ジャーナリストクラブの高賛侑理事が制作したドキュメンタリー映画「ワタシタチハニンゲンダ!」(114分)の上映会を行います。本作品は昨年5月に公開が開始されて以後、国内外で大きな反響を呼んでいます。上映は会場とオンラインのハイブリッド方式で行いますので、ぜひ参加下さい(参加費1,000円)

■会場参加
日時:7月20日(木)17時30分開始 18時上映開始/終映後 高賛侑監督トーク
会場:カトリック大阪大司教区社会活動センター・シナビス/大阪市中央区玉造 2-24-22

[アクセス]

・JR東淀川線/宮前中央大通りを西へ徒歩15分
・地下鉄中央線 森/宮前 2番出口を出て西へ徒歩10分
・地下鉄長堀鶴見緑地線/宮前 7番出口を出て西へ徒歩15分

■オンライン参加

◎7月18日(火)までに下記の口座に1,000円を送金するとともに、下記メールアドレスにあなたのお名前・メールアドレスを送って下さい。
◎後日、自宅/パソコンで見ることが出来るvimeo(ヴィモ)のアドレスをお送りします。いつでも見ることが出来ますが、できるだけ1週間以内にご覧下さい。(このアドレスは決して他人に知らせないで下さい)

[送金先口座]

一般社団法人 自由ジャーナリストクラブ
関西みらい銀行 堺橋本町支店(217) 普通預金 187113
ゆうちょ銀行 布施支店(408) 普通預金 3198759
郵便振替口座 00920-5-275405

[あなたのメールアドレスの送信先] haz-go@ga2so-net.ne.jp (自由ジャーナリストクラブ事務局 合田)

[問い合わせ先] 自由ジャーナリストクラブ事務局 合田(こうたははじめ) 090-8794-4051



◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
7/30	岡嶋伝道師	誕生者祝福式
8/6	水谷牧師	平和聖日(考える会はお休みです)
8/13	牛田牧師	
8/20	岡嶋伝道師	